

★損保 9 条の会 秋の講演会が開催されました★

10 月 18 日（土）に損保 9 条の会、生保 9 条の会との合同主催による恒例の秋の講演会が 144 名の参加で開催されました。「いま日本でおきていることを知り、平和実現の道を考える」をテーマに防衛ジャーナリスト半田滋氏が講演を行いました。大軍拡については、日本のマスコミは一部を除いてほとんど報道せず、特に沖縄、南西諸島の生々しい動きを私たちは知らされていません。この講演会で米軍、自衛隊、政府の動き、日米一体化の実相を知ることができました。



講演のまとめ（講師作成レジュメから）

- ▼政府の言う「敵基地攻撃能力の保有」は抑止を高めれば安全になるという「盲信」。軍事力強化は戦争を呼び込む。
- ▼台湾有事の戦場は、日本と台湾であり、米国や中国ではない。対米支援するのは加害であり、被害であって自滅する。
- ▼国民の犠牲の上に成り立つ国防などありえない。国民の生活と安全が確保できる、まともな政策の立案が不可欠。
- ▼平和は軍事力ではなく、命がけの外交によってはじめて実現する。

高市政権が始動していますが、日本維新の会が連立にあたり突きつけた政策は、憲法 9 条改定、緊急事態条項創設、長距離ミサイル等の整備、武器輸出三原則の完全撤廃、国家情報局設置、スパイ防止法制定等々、今まで自民党がやりたくても出来なかった政策ばかりです。まさに「戦争できる国づくり」です。こうした動きは何としても止めなければいけません。私たち 9 条の会や軍拡に反対する多くの市民の運動が重要です。

[損保 9 条の会 \(somp9.org\)](https://somp9.org) HP に講演会 youtube [戦後 80 周年・9 条の会 創立 20 周年記念講演会 - 損保 9 条の会](#) を配信していますので、ぜひご視聴ください。

ご参加された三井住友の皆さんの感想は以下↓のとおりです。

軍事費を際限なく増やすのではなく、平和とくらしを優先で実行する政治に変えていかないといいませんね。偏りやごまかしの報道が多い中、正しい情報を知ることも大切だと思います。 T.H

自衛隊員の家族帯同で若者の人口が増えると見込んだ「町おこし」で自衛隊を誘致した結果、家族帯同も少なく、もともとの島民が島を出ていき人口が減り、調剤薬局閉鎖、島唯一の特養ホーム閉鎖など、生活インフラが壊滅し始めた与那国島の話は衝撃的でした。 K.O

聖域となっている巨額な防衛予算。その中身の一つグローバルホーク。3機629億円。毎年の維持費が120億円。購入機は旧式の機体でアメリカでは20機全てを退役させると発表しているもの。その上自衛隊も要求せず官僚組織が要求した政治案件。全く無駄使い。税金を使ったその付けは新たな社会保障費の負担増などになり許せないものです。 S.A

日本国憲法9条は日本が二度と戦争を起こさない平和国家を目指し生まれた条項です。しかし、安倍元首相は以前「台湾有事は日本有事であり日米同盟の有事でもある」と述べました。一緒に台湾を防衛しなければならないとの見解を示しています。台湾周辺で事態が拡大すれば日本列島が直接の戦場になるリスクがあるといえます。米国の参戦が日本有事につながるのです。日本も各国も世界平和を目指して繋がっていなければ平和は実現しないということ強く思いました。 M.N

- ・講演会の実務体制がしっかりしていることにびっくりです。140 数名との由。
- ・半田さんの講演、具体的に知り得ていないことばかりで、大変参考になりました。
- ・若い人が少ないことはどこも同じだなと思いました。
- ・マスコミの右傾化を強く感じています。テレビは歌と旅のオンパレード。現実に行き起きていることの報道が特に少ないと感じています。 T.H



防衛費を無駄遣いしすぎだと強く思いました！ R.N

長距離ミサイルの配備等、専守防衛とはかけ離れるかたちで軍拡されていることがよく分かった。 S.M

受付では損保 9 条の会のホームページから申し込んだ方やレーバーネット(いろいろな運動について発信しているサイト)のイベントカレンダーを見てきました等、今までになかった新しい方が参加されていました。どんなところでもネットが重要になっていると実感しました。 K.O

2022 年 12 月防衛費の対 GDP 比 2%を閣議決定した時、防衛省は 48 兆円を要求し、財務省は 35 兆円を主張、そこで岸田当時首相は中間を取って 43 兆円とした。本来は積算であるべきなのに・・・そして政府は実際の為替レート 1ドル 137 円を、数字を小さく見せるため 108 円で計算したという。こんなめっちゃくちゃを許してはいけない！！ S.F

★横田基地見学バスツアーに参加しました★

10 月 1 日（水）に職場九条の会主催の「横田基地見学バスツアー」があり、三井住友からは 3 名が参加しました。砂川闘争・現地→横田基地スポットで降車・説明→地元の方との交流会の順で半日しっかり学びました。

基地見学は初めてでした。

ひとつの街が日本とアメリカの軍事基地になっていると改めて感じました。

地元との交流会では、オスプレイ配備で特殊作戦の基地になったこと、訓練の内容、騒音、PFAS 汚染等、詳しい説明を聴くことができました。なかでも、PFAS 垂れ流しを隠していたこと、今年度の防衛省予算には横田基地に火薬庫・弾薬庫建設(全国で初めて)のための設計費が計上されたことにビックリです。ますます、憲法 9 条の大切さを訴えなければと思います。 K.O



通用口付近のフェンス内看板

あいにくの雨でしたが、有意義な半日となりました。
バスで一周してよくわかりましたが確かに広大な敷地ですね。
一国の首都の近接地にこれだけの他国の軍事基地があるということ自体異様な光景です。
説明にもありましたが、東京周辺のいくつかの基地の返還との交換で横田基地を面積機能ともに拡張したのは日米両政府の益だったのでしょうか。
いただいた多くの資料は大変有意義なものでした。惜しむらくは旧多摩陸軍飛行場からの拡張の変遷がわかる図面が欲しかったです。
また、せっかく砂川闘争の場所まで行きながら車窓からの説明で終わったことも残念でした。
いただいた資料をよく読むようにします。
このような貴重な機会をいただきありがとうございました。 K.Y

基地は 5 市 1 町にまたがっており、とにかく広がったです。基地内には郵便局、ゴルフ場、教会、ショッピングモール、病院、学校、広々した住宅などがあり、高校は 15 人学級だそうです。

インフラ整備は、米軍のままだと日本の税金が使えないので、一時的に米軍から日本に返還され、日本が思いやり予算以外の税金を使って整備を行い、完成後にまた米軍に渡すということを行っているとのこと。欠陥オスプレイを購入したのも世界中で日本のみ。それだけの税金を他のことに使えたら、もっと暮らしやすい国になるのではないのでしょうか。 S.F



第 5 ゲートの左右には米軍と自衛隊の看板が設置されています

★たより No.59 を読んでの感想★

暑期中、みなさん活動参加お疲れさまです。私もわずかですが折り鶴や署名に参加させていただき、連帯感を味あわせていただいています。8 月はご一緒できませんでしたが、10 月には自分の目で広島を見てくるつもりです。全損保の碑は見つかるでしょうか？
平和に向けた活動にはできる範囲で参加させていただきますのでこれからもよろしくお願いいたします。 K.M

講演会、千羽鶴、広島ツアーと内容豊富で読みでがあります。特に広島ツアーは精細に報告されていて良かったです。 T.O

いつもながら豊富な内容で感心しています。
10月18日の秋の講演会は聴きたいピッタリの内容です。楽しみにしています。誘える人がいたら誘います。 M.N



三井住友海上 9 条の会・事務局

世話人/呼びかけ人

岩越・一色・大石・岡本・折笠・川上・土田・谷・
中澤・蓮沼・伴・翠川・福田